



## クライアント マターコード

Client Matter Code (CMC; クライアント マターコード) は、コールアカウンティングおよび支払請求可能なクライアントに対する課金を支援します。CMC では、コードを入力して、コールが特定のクライアント マターに関連していることを指定する必要があります。クライアント マターコードは、コールアカウンティングおよび課金の目的で、カスタマー、学生、またはその他の人々に割り当てることができます。

CMC 機能では、ルート パターンを変更し、ダイヤルプランのドキュメントを更新して、各ルートパターンに対して使用可能または使用不可にした CMC を反映させる必要があります。クライアント マターコードの検索ウィンドウおよび設定ウィンドウには、Cisco CallManager Administration の **Call Routing > Client Matter Codes** からアクセスできます。

クライアント マターコードの詳細については、『Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド』の「Client Matter Codes と Forced Authorization Codes」を参照してください。

### この他のシスコ マニュアル

- *Cisco CallManager Bulk Administration Tool ユーザ ガイド*
- *Cisco CallManager Serviceability システム ガイド*
- *Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーション ガイド*

